

| 科目名 | 開講時期 | 必修・選択 | 科目区分 | 単位（時間） | 科目責任者 |
|---|---|-------|------|-----------|--------------|
| ハイリスク事例支援演習 | 3年次 前期 | 必修 | 演習 | 1単位（30時間） | 池田 由貴 ※ |
| 授 業 概 要 | | | | | |
| <p>健康課題をもちながら、それを認識していない／表出しない／表出できない人々や、制度の網目から抜け落ちる人々、複雑困難な健康課題を有する人々など、いわゆる「ハイリスク事例」を把握し、支援するための方法について、具体的な事例を用いて実践的に学ぶ。</p> <p>また、事例の演習を通して、ハイリスク事例を検討する際の事例検討の視点についても学ぶ。</p> | | | | | |
| 到 達 目 標 | | | | | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 演習事例の状況・課題を適切にアセスメントすることができる 2. 演習事例の状況・課題に応じた対応策・介入方法・関係者との連絡・調整方法を具体的に述べるができる 3. 事例に対する介入を適切に行うことができる 4. 演習事例をとおして、ハイリスク事例の事例検討の要点を説明することができる | | | | | |
| 実務経験のある教員 | | | | | |
| 池田 由貴：保健師の実務経験をふまえてハイリスク事例へのアプローチについて演習を通して教授する。 | | | | | |
| 回 | 学 習 内 容 | | | | 担当教員 |
| 1-15 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 前期科目「アウトリーチ活動論／ハイリスク事例支援論」の復習 2. 演習のすすめ方－事例検討の方法 3. 演習①；養育困難事例 <ol style="list-style-type: none"> 1) 演習事例に関する調べ学習 2) 事例家庭のアセスメント 3) 具体的な対応策・介入方法・関係者との連絡・調整方法の検討 4) 対応策（家庭訪問・保健指導等）のシミュレーション 5) 演習のまとめ・振り返り 4. 演習②；経済的困窮・慢性疾患治療中断事例 <ol style="list-style-type: none"> 1) 演習事例に関する調べ学習 2) 事例のアセスメント 3) 具体的な対応策・介入方法・関係者との連絡・調整方法の検討 4) 対応策（家庭訪問・保健指導等）のシミュレーション 5) 演習のまとめ・振り返り 5. 演習③；セルフネグレクト事例 <ol style="list-style-type: none"> 1) 演習事例に関する調べ学習 2) 事例のアセスメント 3) 具体的な対応策・介入方法・関係者との連絡・調整方法の検討 4) 対応策（家庭訪問・近隣者への働きかけ等）のシミュレーション 5) 演習のまとめ・振り返り | | | | 池田 由貴 ※ 他 |
| 学 習 方 法 | | | | | |
| 個人ワーク、グループワーク、一部講義 | | | | | |
| 評 価 方 法 | | | | | |
| 演習成果物、及び、演習への取り組み姿勢 | | | | | |
| 先 修 科 目 | | | | | |
| 2年次配当科目「公衆衛生看護学総論」「公衆衛生看護学各論」 | | | | | |
| 教科書・参考書 | | | | | |
| <p>[教科書]</p> <p>標準保健師講座〔1〕公衆衛生看護学概論 標美奈子 他 著 医学書院</p> <p>標準保健師講座〔2〕公衆衛生看護技術 中村裕美子 他 著 医学書院</p> <p>医療・保健スタッフのための健康行動理論の基礎 松本千明 著 医歯薬出版株式会社</p> | | | | | |